

平成20年1月分電力需給状況

需要の概要

平成20年1月の販売電力量は、27億2百万kWh時、前年比 105.7%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、1月の気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、前年比 105.5%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温要因などから、前年比 105.1%となった。

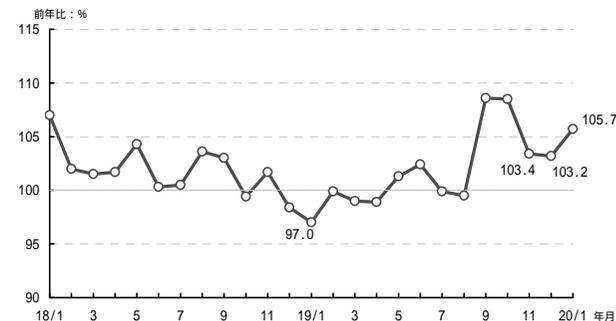
産業用の「大口電力」は、紙・パルプなどが前年を上回ったことから、前年比 110.3%となった。

需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要以外の需要	電灯	1,050	105.5
	電力	192	98.7
	計	1,242	104.4
特定規模需要(自由化対象)	業務用電力	541	105.1
	産業用電力	919	107.9
	うち大口電力	(731)	(110.3)
	計	1,460	106.8
販売電力量計		2,702	105.7
融 通		674	98.4

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

	電力量	前年比		
		(百万kWh時、%)		
		20/1月	19/12月	19/11月
紙・パルプ	179	149.4	138.8	130.9
化学	149	104.6	98.0	103.5
鉄鋼	69	86.5	100.3	111.0
機械	142	109.6	106.9	105.7
その他	192	100.7	100.9	102.8
合計	731	110.3	108.5	109.6

(参考2) 4県都平均気温

	()							
	19/12月				20/1月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実績	9.4	9.3	9.5	9.4	7.3	6.5	5.2	6.3
平年差	0.1	1.4	2.5	1.3	0.9	0.8	0.1	0.5
前年差	0.0	0.2	0.9	0.3	0.2	0.9	2.1	1.1

供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響により、前年比 86.5%となった。
- 水力は、本年が豊水、前年が渇水だったことから、前年比 128.8%となった。
- 火力は、原子力の減や需要の増などにより、前年比 116.3%となった。

供給実績

	(百万kWh時、%)			備考
	電力量	前年比		
原子力	(36) 1,330	86.5	出水率 117.3% (19年1月出水率 58.5%)	
水力	(4) 132	128.8		
火力	(59) 2,153	116.3		
新工ネ	(1) 27	136.4		
発受電計	(100) 3,642	103.7		
その他	14			
供給計	3,656	104.7		

注：()内は構成比

(参考3) 各県別の需要状況

	(百万kWh時、%)			
	徳島	高知	愛媛	香川
販売電力量計	(102.4) 587	(105.2) 442	(109.3) 983	(104.1) 690

注：()内は前年比